

機能性表示食品パート I
植物由来セラミドとその皮膚保湿効果

—世の肌がより良^(セ)く美^(ラ)しくなるよう努^(ミ)めます—
(ド)

日時: 平成 29 年 3 月 3 日(金) 14:55 - 16:55 **参加費無料**
場所: 国立研究開発法人農研機構 食品研究部門(旧食品総合研究所) 管理棟 1 階 第一会議室
〒305-8642 茨城県つくば市観音台2-1-12

<http://www.naro.affrc.go.jp/nfri-neo/introduction/access.html>

つくバス(バスターミナル 2 番、南部シャトル)(¥200): つくばセンター13:55 発 → 農林団地中央 14:11 着

つくばセンター14:25 発 → 農林団地中央 14:41 着

プログラム

開会挨拶 14:55

講演1. 15:00~15:50

「植物由来セラミド素材の食品機能性研究とその応用と課題」
間 和彦 氏

(日本製粉株式会社イノベーションセンター 副センター長)

植物に含まれるスフィンゴ脂質の一種であるグルコシルセラミドは皮膚保湿を目的とした機能性食品素材として利用されている。しかし、皮膚保湿の詳細なメカニズムについては、明確にはわかっていないのが実状である。植物由来グルコシルセラミドのこれまでの研究や開発について、機能性表示食品のことも交えながら概説する。

休憩 15:50~16:05 セラミドを活用した商品の試食(飲)会(先着50名様まで)

講演2. 16:05~16:55

「グルコシルセラミドなど有用脂質の新規原料探索」
高桑 直也 氏

(国立研究開発法人農研機構 北海道農業研究センター 畑作物開発利用研究領域 主任研究員)

皮膚保湿効果を有する植物脂質「グルコシルセラミド」は、極微量成分のため製造コストに制約が生じる。既存品よりも豊富に含有する原料はあるのか?
植物・微生物から広範に探索した結果について紹介する。

交流会 17:15~18:10 食品研究部門(旧食品総合研究所) 管理棟 1 階 第二会議室 (参加費:1,000 円)

つくバス(農林団地中央)18:21 発 → つくばセンター18:40 着 → つくばエクスプレス(つくば駅)18:50 発快速 → 秋葉原 19:35 着
つくバス(農林団地中央)18:51 発 → つくばセンター19:10 着 → つくばエクスプレス(つくば駅)19:20 発快速 → 秋葉原 20:05 着

<http://www.naro.affrc.go.jp/nfri-neo/introduction/access.html>

【 問い合わせ先 】

フード・フォーラム・つくば事務局 濱松(はままつ)・高松(たかまつ) takama@affrc.go.jp

TEL.029-838-8010 / FAX.029-838-8005

フードファンクション分科会 担当 小堀(こぼり) kobori@affrc.go.jp・小竹(こたけ) ekotake@affrc.go.jp